

中小製造業の連携推進

来月先進事例で講演会

群馬県

【前橋】群馬県は中小製造業による企業間ネットワークの発展を支援する。第1弾として2月に先進事例として知られている京都試作ネットと、音楽シンジケートを招いた講演会と、県内の経営者による意見交換会を開く。県は企業同士が強みや販路を補い合う企業間連携の重要性を認識しており、4月以降も同様の事業を定期開催する考え。企業間で共同受注や共同開発などと発展するよう支援する。

共同受注・開発を支援

2月22日に前橋市の群馬産業技術センターで、「産業ネットぐんま交流会」が開催される。そこで「産業ネットぐんま交流会ーぐんまにおけるものづくり中小企業ネットワークのあり方を探る」を開く。京都試作ネットと磨き屋シンジケートの代表による講演後、県内の若手経営者も参加し、公開討論を実施。企業間連携の活動に同心を持つ経営者約30人を募って、意見交換・交流会も開く。

群馬県ではこの4年ほど、ものづくりネットワーク高崎や両毛ものづくりネットワーク、モノづくり両毛などが発足した。共同開発や情報交換に加え、経営者同士で切磋琢磨するきっかけを提供している。また樹脂成形企業と金型製造企業の工業会も人材育成や営

業で企業間連携に力を注ぐ。県は2月に実施する講演や意見交換会を参考にしながら、新たな企業間ネットワークの発足を促す。既存の活動についても、共同受注の実現に向けた支援などを検討する。

事故再発防止で

千葉市長が指導
JFEスチール
東日本製鉄所に

【千葉】千葉市の熊谷

俊介市長は16日、度重なる事故が発生したJFEスチール東日本製鉄所の徹底について指導文書を手渡した。事故は同製鉄所千葉市長からの指導を受けた。記者団の質問に答える丹村所長

コンテンツビジネス

知財戦略でフォーラム

都が3月に

「クール・ジャパン」として世界的に注目を集め、成長産業としても期待される一方、海賊版や違法配信など権利侵害が後を絶たない。ITの技術革新や多様化された知識を活用して世界に貢献する

仏展示会に東京産家具商

tobiブランドを出展 東



東京商工会議所は20日からフランス・パリで開催されるメゾンエオブシエ2012に、「東京

発、家具。tobi」を出展する。メゾンエオブシエへの出展は今回が二度目。新作アイテムを発表し、東京都の家具の認知度を向上、海外販路開拓の一助とする。

tobi（都美）は経済産業省のJAPANブランド育成支援事業の一環として東商が東京都家具工業組合と協力し推進するプロジェクト「リビ

ング・デザイン 東京」のブランド名。08年から取り組みを開始、昨年、メゾンエオブシエに初出展したのをきっかけにスキン＆ダイニング、スリーブ＆スタディを加えてトータルコーディネート、計27点を出す。

【静岡】しづおか産業創造機構（静岡市葵区、櫻井透理事長、054・273・4433）は2

月9、10日の両日、東京都大田区の大田区産業プラザ（P-iO）で、静岡県の中小企業が持つ独自

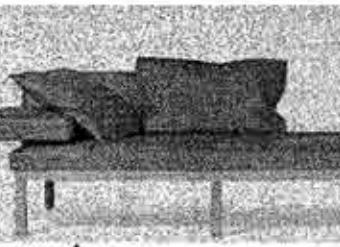
魅力発信イメージアワード

水戸市は4月1日付で広報広聴課を「みとの魅力発信課」に名称変更し、課内に「イメージアップ係」を新設する。行政に対する市民の意識を活性化させ、市のイメージアップと情報発信力を高める。

これに伴い、市役所職員を対象に、今月20日まで特

別に、茨城・水戸市

広報広聴課を名称変更



東京商工会議所は20日からランド育成支援事業の一環として東商が東京都家

具工業組合と協力し推進するプロジェクト「リビング・デザイン 東京」のブランド名。08年から取り組みを開始、昨年、メゾンエオブシエに初出展したのをきっかけにスキン＆ダイニング、スリーブ＆スタディを加えてトータルコーディネート、計27点を出す。

【静岡】しづおか産業創造機構（静岡市葵区、櫻井透理事長、054・273・4433）は2

月9、10日の両日、東京都大田区の大田区産業プラザ（P-iO）で、静岡県の中小企業が持つ独自

に、型実験用高圧装置を進め、薬品向けの化学促進用マイクロ波装置や宇宙航空機部材の仕入れから製造までの流れが確認でき、中小企業製造業向け管理システムなどを

みちのく産業銀行

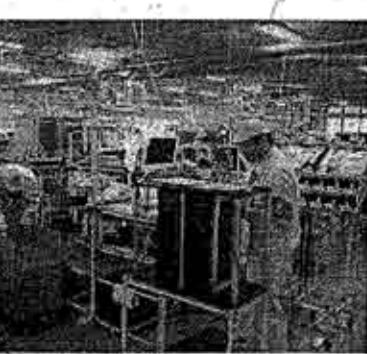
[24]

東日本大震災翌日の昨年3月12日。役員らと今後の方針について話し合つたために出社したYDKコミュニケーションズ（岩手県遠野

東日本大震災を越えて振り返る。同社はネットワーク通信ケーションズ（岩手県遠野）が割れるなどの被害を受けた。しかし13日に電気が復旧したため、14日午後には操業を再開した。できるだけ早く顧客や地域の人々に元

機器などの組み立てや検査を手がける。震災によるけが人はいなかつたものの工場3棟のうち2号棟が半壊。天井が落下し窓ガラスが割れた。震災によるけがが割れるなどの被害を受けた。しかし13日に電気が復旧したため、14日午後には操業を再開した。できるだけ早く顧客や地域の人々に元

ーションズ



改修した工場で「流」を目指す

堂は設けた。3月には倉庫を完備しクリーンルームを設けた。10月に生産インを再構築し、月末には作業計画調整システムの導入を始めた。